

1月13日 ハイチの地震

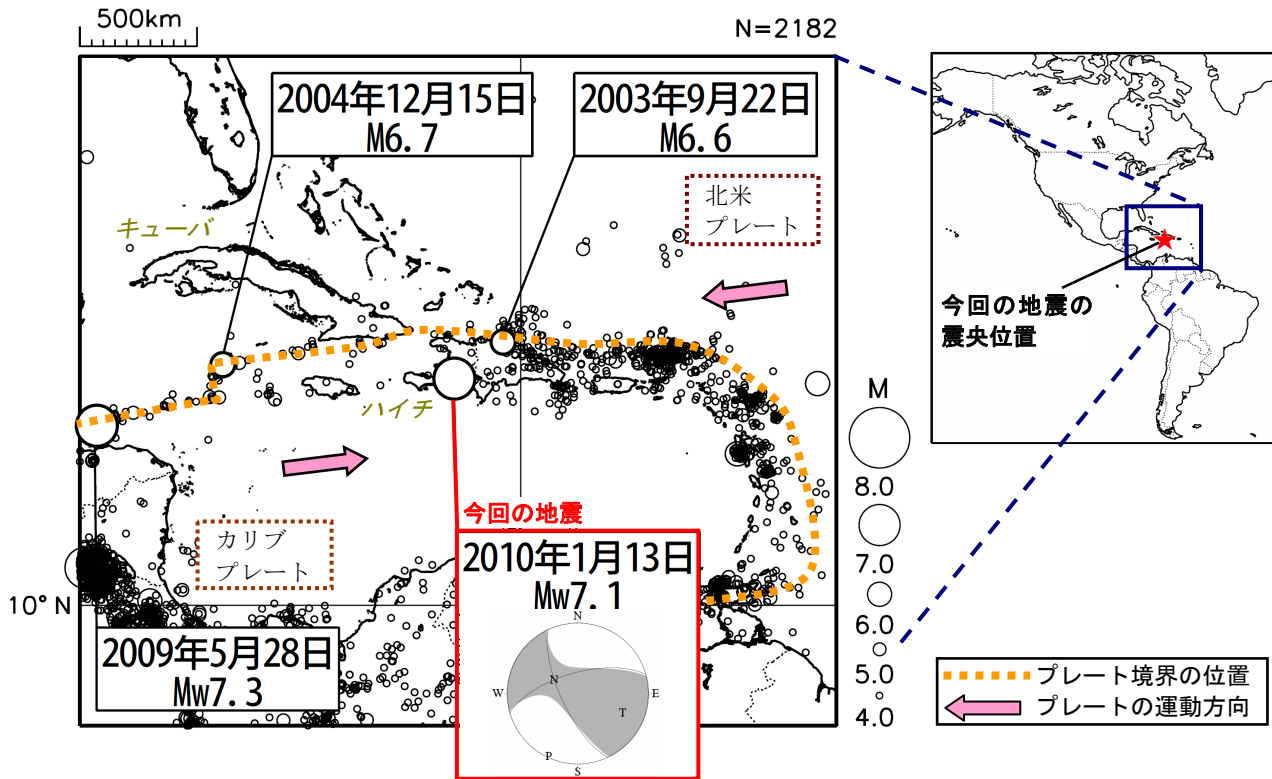
地殻内の地震、横ずれ断層型、Mw7.1、被害甚大

(1) 概要

平成 22 年 (2010 年) 1 月 13 日 06 時 53 分 (日本時間)、中米のハイチで Mw7.1 (震源は米国地質調査所[USGS]に、モーメントマグニチュード (Mw) は気象庁による) の地震が発生した。同日 07 時 20 分、気象庁は「遠地地震に関する情報」を発表した。この地震の発震機構 (気象庁による CMT 解) は北西西-東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。

この地震により、ハイチでは甚大な被害が生じている。同国の首都ポルトープランスを中心に、死者 15~20 万人、被災者は 200~300 万人との情報がある (報道による)。

ハイチは北米プレートとカリブプレートの境界付近に位置し、M6.0 以上で被害を伴う地震がしばしば発生している。ただし、死者 10 万人以上の被害を伴う地震は、世界的にも稀である。



震央分布図 (2000 年 1 月 1 日 ~ 2010 年 1 月 31 日、深さ 0 ~ 100 km、 $M \geq 4.0$)

震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。2009 年以降の $M7.0$ 以上の地震の Mw は気象庁による。

1800 年以降に世界で 5 万人以上の死者を生じた地震の一覧

2000 年までは宇津の「世界の被害地震の表」に、それ以降は USGS による。今回の地震のマグニチュード (M) は気象庁による。その他、「最新版 日本被害地震総覧」や報道を参考にした。宇津により存在や被害規模が疑わしいとされた地震は除いた。通称は一例を示した。

年月日	震央	通称	M	死者数(人)
1868年8月16日	エクアドル・コロンビア		7.7	70,000
1908年12月28日	イタリア	メッシーナ地震	7.0	82,000
1920年12月16日	中国寧夏回族自治区	海原地震	8.5	235,502
1923年9月1日	神奈川県	関東地震	7.9	105,000
1927年5月22日	中国甘肅省	甘肅地震	8.0	80,000
1935年5月30日	パキスタン	クエッタ地震	7.5	60,000
1970年5月31日	ペルー	ペルビアン地震	7.8	66,794
1976年7月28日	中国河北省	唐山地震	7.8	242,800
2004年12月26日	インドネシア、スマトラ島沖	スマトラ島沖地震	9.1	227,898
2005年10月8日	パキスタン・イラン	カシミール地震	7.6	86,000
2008年5月12日	中国四川省	四川地震	7.9	87,587
2010年1月13日	ハイチ		7.1	150,000

※資料中において、今回の地震 (本震) のモーメントマグニチュード Mw と発震機構はすべて気象庁による。